

研究課題名	肺がん周術期および術後における身体機能とリハビリテーション治療内容との関係性調査
研究期間	実施許可日 ～ 2030年3月31日
研究の対象	2020年7月～2029年12月の間に広島大学病院リハビリテーション科および診療支援部リハビリテーション部門での周術期リハビリテーション治療を受けられた方
研究の目的・方法	<p>研究目的：肺がんの手術を受けられる方には、手術前、手術後にリハビリテーションを行うことが進められており、リハビリテーションを行うことで術後の合併症を予防することができますが、手術の影響から持久力などの身体機能が低下することも報告されています。身体機能低下予防にはより詳細なリハビリテーションについての調査が必要と考え、術後のリハビリテーションと身体機能との関係性を調査することを目的として研究を計画しました。</p> <p>研究の方法：研究対象者の診療録（カルテ）内にあるデータを使用して、リハビリテーションの内容と身体機能のデータを解析します。</p>
研究に用いる試料・情報の種類	<p>使用する情報は以下の通りです。</p> <p>年齢、性別、喫煙歴、喫煙指数、現病歴、既往歴、画像所見（レントゲン画像；間質性肺炎・肺気腫の有無、CT画像；腫瘍径、局在、形状、大胸筋・小胸筋・大腰筋筋肉量）、PET検査所見（SUVmax）、呼吸機能検査結果（肺活量、1秒量、%1秒量、1秒率、拡散能）、血液検査（白血球数、白血球分画、リンパ球数、ヘモグロビン、ヘマトクリット、MCV、血小板数、総蛋白、アルブミン、フェリチン、血清鉄、総鉄結合能、AST、ALT、γGTP、総ビリルビン、ALP、UN、Cre、UA、HbA1c、総コレステロール値、LDL、HDL、TG、Na、K、Cl、CRP、CK、ChE）手術情報（切除部位、術式、手術アプローチ方法、手術時間、癒着術の有無、切除肺容積、麻酔使用の有無と種類、出血量）、術後経過（術後在院日数、術後ドレーン除去日）、術後治療方法・再発後治療方法、予後</p>
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日
個人情報の保護	試料・情報は研究に使用する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないようにします。
外部への試料・情報の提供	ありません。

研究組織	本学の研究責任者 広島大学病院 診療支援部 リハビリテーション 理学療法士 浅枝諒
その他	
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	<p>研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象といたしませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p> <p>また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。</p> <p>広島大学病院 診療支援部 リハビリテーション部門 担当者：浅枝 諒（理学療法士） 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5566</p>